

ナシの病害虫の発生状況（5月中下旬） 調査地点：中通り 19 園地、浜通り 10 園地

(1) ナシ黒星病

果そうでの発生ほ場割合は、平年並でした（図1）。

また、一部のほ場で新梢葉や果実での発病を確認しています。

発病した果そう基部・葉・果実の早期発見・早期除去を徹底しましょう。今後、梅雨に入り、降雨の多い時期となるため、天候に留意して降雨前の散布を心がけましょう。また、薬剤散布は散布間隔があきすぎないように注意しましょう。

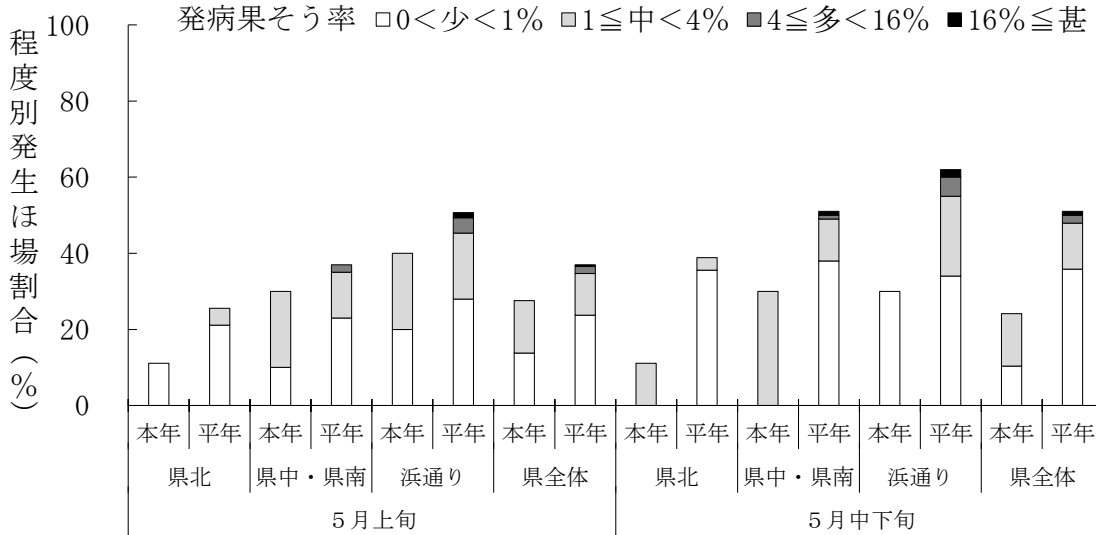


図1 ナシ黒星病の果そう基部病斑の発生状況（5月上旬、中下旬）

(2) アブラムシ類

新梢寄生の発生ほ場割合は、平年並でした。

(3) ハダニ類

新梢葉寄生の発生ほ場割合は、浜通りでやや高い状況でした（図2）。

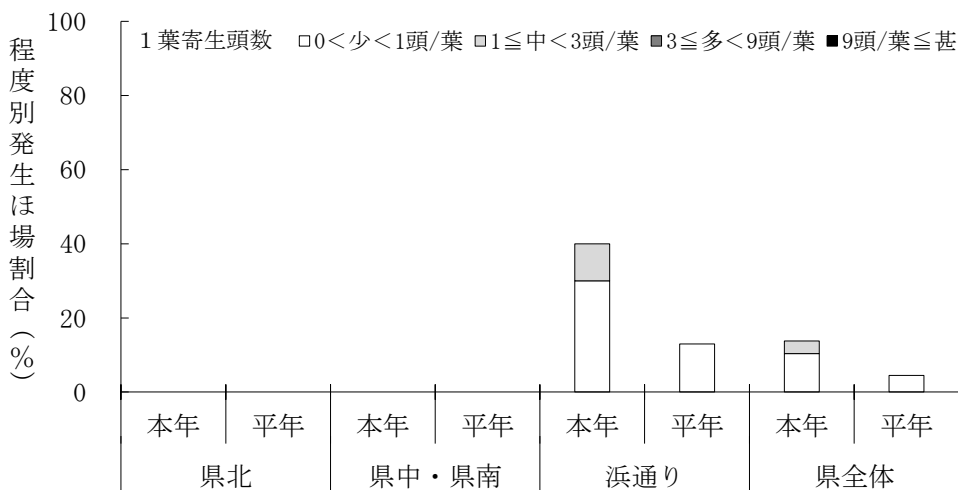


図2 ハダニ類による新梢葉の寄生状況（5月中下旬）

(4) 果樹カメムシ類

ナシへの飛来は確認されませんでした。

指標植物（サクラ）への飛来は、石川町でクサギカメムシが2頭確認されました。